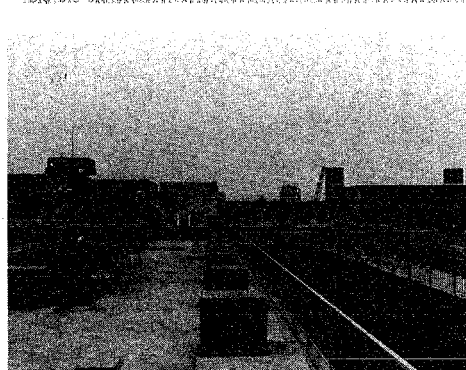


中部処理場

4月から試運転



施設がほぼ完成し、試運転に入る「中部処理場」

新潟市が昭和四十八年から本格的な工事を始めた「中部処理場」は、四月からいよいよ総合試運転に入り、七月には万代排水区で処理可能となり、十月から山の排水区で処理可能となります。

現在、市内で下水道が完備されているのは、県庁から下手の地域、船見処理区(人口六万六千人)だけです。今回、一部処理開始する中部処理場は、全体計画では、処理範囲が西地区から東地区におよぶ約四十万戸、処理人口は、二万人、処理水量は一日最大三十万ガロンを処理しており、新潟市民の半分以上の汚水を処理します。

この中部処理区で最初に処理を開始するのは、万代排水区(新潟駅から新粟ノ木川までの通称「沼垂」地区)です。面積で、約百十三万平方メートル、人口で約二万三千人、処理範囲をわたり、年々、中部処理場は、着実に、人々が対象となります。一日この間に注いだ建設費は、実に二百六十億円、本年度一年間だけでも四十億円をかける予定です。さらに、中部処理場が最終的に完成し、三十万人の処理人口をまかなえる時までに、今後約三百億円が必要と予想されます。

山の下排水区も十月から

下、石山、新幹線基地)で処理可能となります。面積は、約百七十万平方メートル、人口約一万人が対象で、全体計画の十分の一が稼動することになります。こちらの万代排水区は、順次処理区域を広げていきます。

桑野さん(稲作)らを表彰

54年度優秀農家決まる

優れた農業経営を行って、優秀な農家を表彰する昭和五十四年度新潟市優秀農家の表彰式が三月十三日、ミナミプラザで行われました。今年度は稲作の桑野繁さんら八人が選ばれ表彰されました。

表彰を受けた農家は、優秀な成績をあげた農家を表彰し、農業者の経営意欲を高めるために制定されたもので、いままで約六十五人の方が表彰されています。なお、表彰された農家は、次のとおりです(敬称略)

- ▼菊池健一(31歳、神谷)
▼川崎健輔(複合部門、37歳、鳥屋)
▼西野(複合部門、29歳、西山)
▼近藤達雄(複合部門、51歳、濁川)
▼坂井副一(45歳、嘉瀬)
▼桑野繁(30歳、一日市)
▼西脇忠雄(37歳、鐘木)
▼伊藤武(43歳、神山)



表彰を受ける西脇さんご夫妻

桑野さん(稲作)らを表彰
54年度優秀農家決まる
表彰を受けた農家は、優秀な成績をあげた農家を表彰し、農業者の経営意欲を高めるために制定されたもので、いままで約六十五人の方が表彰されています。

木目込み人形講習会
日時 三月二十七日、四月三日午前十一時正午
会場 石山地区公民館
定員 三十人(先着順)
経費 一俵八千円前後
出席 五月の舞、桃太郎、出世童子

「万葉の集い」PART2 会員募集
日時 三月二十七日午前九時半正午
会場 石山地区公民館
定員 三十人(先着順)
持参品 綿糸(白、紺)も
申し込み、はさみ、ポンド
申し込み、電話で石山地区公民館(☎865633)へ。

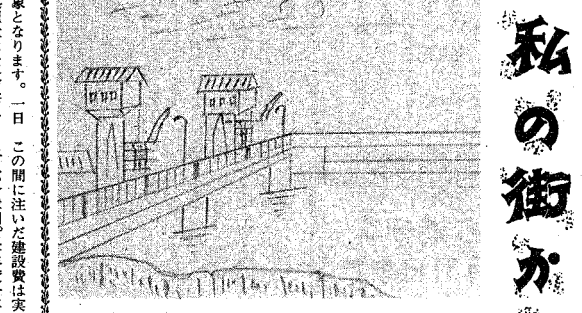
確定申告はお済みですか?
所得税の確定申告の期限内の受付は3月15日で終わりました。
お問合わせは新潟税務署(営所通二 ☎29-2151)へ
※市・県民税の申告をまだしていない方も、早めに申告してください。こちらは市役所市民課(☎28-1000)

社会保険相談
4月1、16日午前10時午後3時
新潟中央郵便局(☎43-3551)
新潟中央郵便局が移転
3月24日から2丁目1番12号(新潟中央郵便局)へ
中小企業経営相談
相談日 毎週水曜日午後1時~4時
相談内容 経営相談、労務相談、経理相談、金融相談、通商大臣登録の中小企業診断士による商業観光調査金融係(☎28-1000)

経営講習会 やさしい商業簿記
日時 4月1、4、8、11、15、18、22、25日午後1時半~3時半
会場 新潟商工会議所43号室
講師 新潟中小企業相談所、市青色申告会
内容 商業簿記3級程度(実際の記憶帳中心)
対象 主として市内商店の経理担当者
定員 70人
参加費 900円
申し込み 3月25日までに電話で市商業観光課係(☎24-6306)か新潟中小企業相談所(☎23-6271)か、市青色申告会(☎23-6271)へ

鉄道妨害防止運動実施中!
鉄道妨害は、一歩間違えば多くの死傷者をだす事故につながる。
線路の立入や置き物の妨害をなくし、踏切横断にも十分注意しましょう!

市報アンケート調査結果(二面)
音楽芸能フェスティバル写真特集(三画)
私のおもひごと(四画)



「信濃川水門」

私達の町から県道、小須戸線を通り、またぎして日輪金と東洋ガスの開道を二百メートルも行く、この水門が見える。
確か昭和五十年頃の完成だろう。
われわれ市民は信濃川の洪水から守ってくれる大切なこの設備である。
春五月頃となれば、手前の岸に「いとよ」釣りがむらがる。
竹内 章三(絹川原)

私の街かど